

2011年12月21日

各位

太平洋セメント株式会社

大船渡工場でのセメント本格出荷再開のお知らせおよび  
同工場セメント製品の品質、放射能濃度測定結果について

本年3月11日に発生した東日本大震災により被災した弊社大船渡工場（岩手県大船渡市）につきましては、11月4日にセメント生産を再開しました。

その後、品質評価を行ってまいりましたが、震災以前と同様、お客様に安心してご使用いただける品質であることを確認し、12月22日よりセメント本格出荷を開始することをお知らせいたします。

また、セメントの放射能濃度につきましても下表のとおり、クリアランスレベルを確実に下回っており、お客様におかれましては、これまでと同様に弊社セメント製品を安心してご利用いただけます様、よろしくお願い申し上げます。

今後も同工場で製造されたセメント製品の放射能濃度につきましては、弊社熊谷工場（埼玉県熊谷市）、埼玉工場（埼玉県日高市）と共にお知らせしていく予定です。

【大船渡工場】

①普通セメント

製造場所等				γ線スペクトロメトリー			γ線スペクトロメトリー 合計
				<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>131</sup> I	
大船渡工場	12月15～19日	製造品	普通品	不検出	不検出	不検出	不検出

今後も安心してご使用いただけるセメント製品の提供に努めてまいりますので、お客様には引き続き、大船渡工場を含め弊社セメント製品をご利用いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

以上